

2008年3月29日

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内
社団法人 電子情報通信学会
会長 富永英義 殿

冠省

2008年1月16日付けの返信を確かに受領いたしました。

この返信では、『今後のご連絡は「通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会」宛にお願いいたします。』とあります。私たちは、2007年5月7日付けの質問書で述べましたように、「専門家集団としての学会の社会的使命」や「学協会の倫理・規範」を問うために、電子情報通信学会の代表者である学会長宛に質問書をお送りしています。と言いますのも、当該雑誌には、IEICE Trans. Commun. の著作権(Copyright)は社団法人・電子情報通信学会本体にある、と明記されているからであります。

私たちは、2008年1月16日付けのご返信に対しまして、通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会から私たちへの回答に関する責任は、貴学会がお持ち頂けるものと解釈いたしました。このような理解でよろしゅうございますでしょうか。

ところで、これから、私たちが通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会宛に質問書を送ることになりますが、質問の中には学会の社会的使命や倫理、規範に関する質問も含まれることとなります。それらの質問に対して、通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会が学会を代表して回答できないのではないだろうか、と、一縷の危惧を抱いています。従いまして、お互いに誤解が生じないためにも、ここで、再度、通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会からの回答はすなわち貴学会からの回答であるということ、つまり、責任の所在が貴学会にあるとの確認を貴学会会長としてご返事頂きたく存じます。

草々

質問書代表者

〒980-8578

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

東北大学大学院理学研究科物理学専攻 本堂 毅